



平成 25 年 1 月 23 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志
(J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 0 7)
問 い 合 わ せ 先 :
取 締 役 管 理 部 長 長 岡 信 一 郎
電 話 番 号 0 3 (5 7 7 4) 2 4 4 0 (代 表)

当社の連結子会社である株式会社ネクスの第三者割当増資の引受に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 1 月 23 日開催の取締役会におきまして、当社の連結子会社である株式会社ネクス（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：秋山 司、大証 JASDAQ 市場：6634、以下「ネクス社」といいます。）が、第三者割当により発行する新株式の引受を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新株式引受の目的

当社は、ネクス社が発行した第 2 回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換及び第 10 回新株予約権の行使をしたことにより、平成 24 年 7 月にネクス社の親会社となりました。

当社はネクス社を上記第三者割当増資により、連結子会社化してからもネクス社の資金需要に対応するために、貸付を実行するなど継続的に財務支援をしております。

また、平成 24 年 10 月 26 日開催のネクス社定時株主総会におきまして、減資を目的とした議案が承認可決され、同社の欠損金は減少したものの、株主資本の充実が喫緊の課題となっております。

ネクス社は、中核事業であるデバイス事業を成長させるべく、M2M(マシーン・トゥ・マシンの略語で、通信ネットワークに繋がれた機械同士が人間を介することなく自動的に最適なコントロールが行われるシステム)の市場参入を目指すとともに、コンシューマー向けのマーケティング強化により、成長が見込まれる通信市場の需要に適合した製品を開発供給していくことを成長戦略の中核課題と捉えており、タイムリーに市場への供給を実現させるためには、マーケット・ニーズが高い M2M の開発を迅速に行うこと、協力先である各 ODM 委託先との協業関係を維持するための潤沢な手許資金が必要となります。

しかしながら、ネクス社は、手許資金に余裕がないことから、複数の金融機関に対して新規借入の要請をいたしました。各金融機関からは、実績（経常黒字）をあげることが最大の課題と厳しいご指摘をいただき、新規借入の実現には至りませんでした。資金調達なくしては、ネクス社の今後の成長分野である M2M の開発や設備投資に資金を投下することができない状況にあります。

そのため、ネクス社より当社に対して、製品開発資金の融資依頼がございましたが、ブリッジファイナンスではなく、返済期間が比較的長期に亘ることなどを勘案し、ネクス社の成長戦略及び財務体質の改善を図るための方法について協議を重ねてまいりました。その結果、現時点で取りうる資金調達の方法は、新たな第三者割当増資による資本の増強であると判断いたしました。そのため当社は、ネクス社の本第三者割当増資を引き受けるとともに、当社から引受候補先を紹介し、その候補先の中から株式会社ケーエスピーホールディングスが新株式の引受意向を表明されました。

その結果、本第三者割当増資総額約6億1千万円のうち、当社は約6億円を引き受けることといたしました。当社は、ネクス社の手許資金の充実を図ることにより、ネクス社が製造業にとっての成長エンジンである設備投資や開発に資金投下が可能となること、さらに積極的なM2Mの営業活動を各取引先様に対して実行できること、さらにはスマートフォンやタブレットの市場拡大に伴い、より効率的にネットワーク通信を実現させるモバイルルーターの需要が高まると想定されることから、同業他社に一步先んじるため、新製品開発のスピードを早めて市場に製品を投入するための資金需要に対応することが可能となります。

当社は、本第三者割当増資により、ネクス社の成長戦略を実現するための資金を供給するとともに、当社の子会社である株式会社ダイヤモンドエージェンシーを活用して、ネクス社の製品・サービスの販売促進や広告宣伝においても強力にサポートしてまいります。

2. 株式会社ネクスの概要

(1) 商号	株式会社ネクス		
(2) 本店所在地	岩手県花巻市柵ノ目第2地割32番地1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 秋山 司		
(4) 事業内容	PHS、携帯等モバイル通信機器の開発及び販売		
(5) 資本金の額	600,000千円		
(6) 設立年月日	昭和59年4月21日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ダイヤモンドエージェンシー 33.92% 株式会社インデックス 33.28% 株式会社フィスコ 19.67%		
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社の連結子会社であります。	
	人的関係	当社の取締役及び常勤監査役各1名が当該会社の監査役を兼任しております。	
	取引関係	当社との間で金銭貸借関係がございます。	
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であるため該当いたします。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	(単位：百万円)		
	22年／7月期	23年／7月期	24年／7月期
純資産	548	404	1,130
総資産	1,892	1,865	2,590
1株当たり純資産(円)	14,939.32	10,995.63	11,388.42
売上高	4,187	2,855	3,809
営業利益	△15	△45	△270
経常利益	△101	△105	△341
当期純利益	△1,066	△160	△632
1株当たり当期純利益(円)	△30,077.74	△4,386.21	△16,225.48
1株当たり配当金(円)	-	-	-

3. 新株式引受の概要

当社はネクス社の発行する第三者割当により新株式約6億円を引き受けることといたします。新株式発行の概要は以下のとおりです。

(1) 発行期日	平成25年1月23日
(2) 発行新株式数	普通株式23,771株
(3) 発行価格	1株につき25,660円
(4) 発行価額の総額	609,963,860円
(5) 資本組入額	1株につき12,830円
(6) 資本組入額の総額	304,981,930円
(7) 払込期日	平成25年2月8日
(8) 募集又は割当方法	第三者割当
(割当先)	株式会社フィスコ (23,382株) 株式会社ケーエスピーホールディングス (389株)
(9) その他	上記各号については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力が発生することが条件になります。

4. 今後の業績に与える見通し

当該第三者割当増資引受による連結業績への影響は現時点においては軽微であると考えておりますが、今後業績に影響を及ぼす事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上